

平成29年
9月～11月

講習会・セミナーのご案内
一般財団法人日本建築センター
The Building Center of Japan

入門編

応用編

法令解説

技術セミナー

実験演習

構造

技術セミナー「基礎から学べる構造設計シリーズ／S造編」

（基礎Ⅰコース）＜耐震設計の考え方、許容応力度計算、S造の構造計算演習＞
（基礎Ⅱコース）＜保有水平耐力計算等、S造の構造計算演習＞

耐震設計の考え方から構造設計の実務について基礎から学べる計算演習付きの2日間コース

■こんな方に最適なセミナーです
「業務等で、構造設計・計算書について理解する必要に迫られている」という方。
「日頃から構造計算プログラムの入力はやっているが、あらためて構造設計の基本的な理論や計算式の意味について理解したい」という方。
「とにかくS造の構造設計をもう一度基礎からちゃんと勉強したい」という方。
「これから構造設計のプロフェッショナルを目指したい」という方。

■本セミナーは、意匠系の方も受講できますが、事前に基本的な力学等の理論を理解しておく等の準備をされることをお勧めします。

■ セミナーの概要
本セミナーでは、耐震構造について経験豊富な専門家を講師に迎え、S構造の構造設計方法の理解と基本的実務の習得を目標に、耐震設計の考え方から構造計算の手順について講義と演習を行います。

＜ご注意＞
※1）S造基礎Ⅰコースでは、S造特有の構造計算課題について部材や骨組モデルによる構造計算演習を行います。
※2）「荷重拾い」等構造計算における初歩的な計算段階から取り組んでみたいという方には、RC造基礎Ⅰコースの受講をお勧めします。

主催 一般財団法人 日本建築センター

※本セミナーは、（一社）日本建築構造技術者協会（JSCA）の建築構造士登録更新のための評価対象講習会（予定）です。詳細は、JSCAのHPを参照して下さい。

コース	開催日	開催地	会場	定員
基礎Ⅰ	平成29年9月20日（水）～21日（木）	東京	エッサム神田ホール2号館／3階大会議室 東京都千代田区内神田3-24-5	80名
	平成29年10月6日（金）～7日（土）	大阪	大阪府建築健保会館／6階ホール 大阪府中央区和泉町2-1-11	80名
基礎Ⅱ	平成29年10月18日（水）～19日（木）	東京	ベルサール神保町／3階ルーム1・2 東京都千代田区西神田3-2-1 住友不動産千代田ファーストビル南館内	80名
	平成29年11月10日（金）～11日（土）	大阪	大阪府建築健保会館／5階中会議室 大阪府中央区和泉町2-1-11	80名

コース	時間	内容（予定）	講師（予定）50音順
			下記の何れかの方が担当します。*印は大阪会場担当
基礎Ⅰ	1日目 10:00～17:00	・鋼材・鋼構造の特徴と荷重応力 ・鋼構造部材の性状と設計法	五十子幸樹 東北大学 五十嵐規矩夫 東京工業大学 石田 孝徳 東京工業大学 伊山 潤 東京大学 吉敷 祥一 東京工業大学 木村 祥裕 東北大学 島田 侑子 千葉大学 高木 次郎 首都大学東京 中野 達也 宇都宮大学
	2日目 10:00～17:00	・鋼材の特性 ・部材の接合部、継ぎ手の考え方とその設計法	古川 幸 東北大学 松本 由香 横浜国立大学 *浅田 勇人 神戸大学 *白髪 誠一 大阪工業大学 *田中 剛 神戸大学 *難波 尚 神戸大学 *米田 直樹 日本建築センター
基礎Ⅱ	1日目 10:00～17:00	・耐震構造設計の考え方 ・保有水平耐力計算の基本	
	2日目 10:00～17:00	・鉄骨部材の変形能力確保の基本 ・鉄骨部材の変形能力の基本	

受講料（税込）		テキスト代（税込）	備考
基礎Ⅰ	一般	25,700 円	4,104 円 ＜テキスト（基礎Ⅰ・Ⅱコース共通）＞ 書籍名：わかりやすい鉄骨の構造設計（第4版） 発行：技報堂出版（株） ※オリジナルの演習資料を当日配付します。
	情報交流会 正会員	23,100 円	
基礎Ⅱ	一般	25,700 円	
	情報交流会 正会員	23,100 円	

※テキスト：購入のお申し込みをされた方には、当日お渡しします。購入されない場合は、必ずご持参下さい。

※筆記用具と関数機能付き電卓を必ずご持参下さい。

※講義中のPC等の使用はご遠慮下さい。会場には、電源等の準備はありません。

※「基礎から学べる構造設計シリーズ」は、他にRC造、木造、基礎構造、住宅基礎及び搭状工作物があります。

※裏面のご入金方法をご確認の上、お申し込み下さい。

▲▲講習会申込書▲▲FAX : 03-5281-2828

S+20170425 (裏)

お申し込み手順・ご注意

1	「本申込書のFAX」又は「BCJ Webサイト： http://www.bcj.or.jp」によりお申し込み下さい。定員に達し次第、受付を終了致します。	3	複数の請求をまとめたり、申込内容を訂正する場合は、事前に下記問合せ先にご連絡下さい。入金確認後に【参加証】をFAXで送付致しますので、当日受付にご提出下さい。
2	【請求書】は、 開催日の約3か月前から 集金代行会社が発行・郵送致します。「1申し込みにつき1枚」発行します。請求書記載の期限内にお支払い下さい。	4	主催者側の都合によりセミナーが中止となった場合は、 受講料及びテキスト代 を払い戻します（振込手数料は主催者が負担）。それ以外の理由による入金後のキャンセル、変更及び払い戻しは致しません。

◆問い合わせ先◆ 一般財団法人日本建築センター情報事業部 TEL : 03-5283-0477

技術セミナー「基礎から学べる構造設計シリーズ/S造編（基礎I・IIコース）」

参加会場をお選び下さい (○印をご記入下さい) ▼			▼決済方法をお選び下さい (○印をご記入下さい) ▼		
基礎I	平成29年9月20日(水)～21日(木)	東京	銀行振込 <small>振込手数料お客様負担</small>	コンビニ決済 <small>振込手数料不要</small>	ゆうちょ振替 <small>振込手数料不要</small>
	平成29年10月6日(金)～7日(土)	大阪			
基礎II	平成29年10月18日(水)～19日(木)	東京	銀行振込 <small>振込手数料お客様負担</small>	コンビニ決済 <small>振込手数料不要</small>	ゆうちょ振替 <small>振込手数料不要</small>
	平成29年11月10日(金)～11日(土)	大阪			
受講料 (税込)		テキスト代 (税込)	合計 (税込)	▼該当する金額欄に○印をご記入下さい	
基礎I	一般	25,700 円	4,104 円	29,804 円	<テキスト> わかりやすい鉄骨の構造設計 (第4版) ●テキストについて ・必要な場合のみお申込み下さい ・購入のお申し込みをされた方には、当日お渡します。購入されない場合は、必ずご持参下さい。 ●上記「今後の手続き・ご注意」をご一読下さい
	情報交流会 正会員	23,100 円	4,104 円	27,204 円	
基礎II	一般	25,700 円	4,104 円	29,804 円	
	情報交流会 正会員	23,100 円	4,104 円	27,204 円	
				23,100 円	注：テキストは、基礎I・IIコース共通となっておりますので、両コースを受講される方は、基礎Iコースのみで購入されれば結構です。
参加者氏名 (フリガナ)			情報交流会 正会員番号 (正会員の方で料金の割引 (正会員価格の適用) をご希望の方は、必ずご記入下さい。ご記入がない場合は、割引になりません。)		
勤務先名 (請求書宛名)			E - 部署名・役職名		
請求書送付先 (〒 -) 都道府県			申込担当者氏名 (参加者と同じ場合は記入不要です)		
電話番号 (日中に連絡がとれる番号をご記入下さい)			FAX番号 (こちらに参加証をお送りします)		
◆業種について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 建設業 2. 設計事務所 3. 指定確認検査機関 4. 行政庁 5. 不動産業 6. 住宅メーカー・工務店 7. その他					
◆担当業務について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 意匠 2. 構造 3. 設備 4. その他					
◆業務対象建築物の構造種別 (主なもの) について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. RC造 2. S造 3. 木造 4. その他					
◆担当業務経験年数について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 1年未満 2. 1年以上2年未満 3. 2年以上5年未満 4. 5年以上10年未満 5. 10年以上20年未満 6. 20年以上					
◆建築関連資格について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 一級建築士 2. 二級建築士 3. 木造建築士 4. 構造設計一級建築士 5. 設備設計一級建築士 6. 建築設備士 7. 該当なし					
◆講習内容に関する予備知識・経験について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 初心者 2. 構造計算プログラムの入力経験あり 3. 構造計算書の作成経験あり 4. その他					
◆受講理由について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 知識を深めるため 2. 会社の指示・社外研修 3. その他					

個人情報について

お預かりした個人情報は、本セミナーの受付、運営及び当財団のサービスに関する情報提供のために使用するとともに、個人情報保護法に基づき、適正に管理致します。請求書発送等の業務を外部に委託することがありますが、委託先につきましては、適切な事業者を選定し、秘密保持、安全管理等についての契約を締結して、適切な監督を行います。